

墨田区議会 Liberal Democratic Party

自由民主党だより



■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/樋口敏郎 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

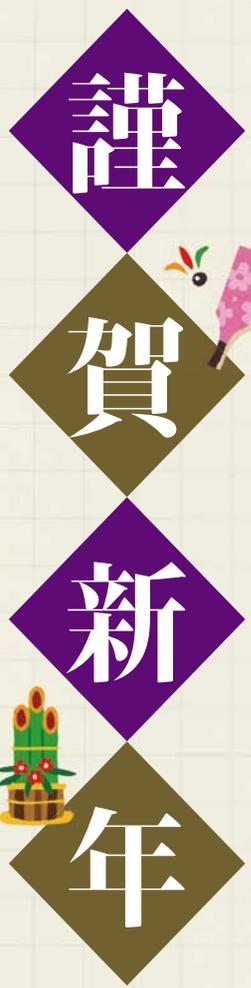
ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

A Happy New Year 2014



本年もよろしくお願い致します。



たきざわ 良仁

西原 文隆

坂下 おさむ

出羽 邦夫

田中 くにとも

沖山 仁

林 つねお

樋口 敏郎

山本 とおる

福田 はるみ

中沢 えみり

加藤 拓

佐藤 あつし

幹事長あいさつ



墨田区議会自由民主党幹事長
樋口 敏郎

新春を寿ぎ、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。また、新成人となられます皆様にかからお祝い申し上げます。

区民の皆様におかれましては、日頃から区議会自民党にご支援、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

お蔭様で、自公政権が再び誕生し1年が経過致しました。区議会自民党は、安倍政権が掲げる「三本の矢」に呼応し、アベノミクスによる経済効果を実感していただけるよう、国会、都議会と連携してその取組みを進めているところです。

また何より重要なことは、本区特有の政治課題の解決です。防災対策の着実な推進、子育て環境の整備・高齢者施策の拡充、行財政改革の推進、そして開業後1,000万人が訪れたスカイツリーの経済効果を区内産業に繋げる取組みなど、皆様に身近な自民党として地に足を付けた政策の推進に全力を尽くす覚悟です。

本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

議長あいさつ



墨田区議会議長
沖山 仁

区民の皆様には、健やかに新春を迎えられたことをお慶び申し上げますとともに、今年、新成人となられた皆様に心からお祝いを申し上げます。

昨年は、ゲリラ豪雨や台風による洪水・土砂崩れなど、相次いだ自然の脅威を目の当たりにし、災害に強いまちづくりへの決意を新たにいたしました。

さて、迎えた本年は、昨年を引き続き「活力と魅力にあふれた、安全で安心して住み続けられるまちづくり」を基本姿勢として、より一層の行財政改革を断行するとともに、東京スカイツリーを核とした地域経済の活性化や、災害に強いまちづくりの推進、少子高齢化への対応など、山積みする様々な課題にしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

また、わたしたち区議会は、より活発で開かれた議会運営に努め、墨田区が明日に夢と希望を抱けるまちとなるよう全力を傾けていく所存です。

本年が皆様にとって、健康で幸せが感じられる素敵な一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

第四回定例本会議での質疑一覧

「代表質問」



墨田区議会議員
山本 亨

「質問項目一覧」

- 平成26年度予算編成について
- 墨田区実施計画について
 - 陸上競技場等整備事業
 - 保健センター等整備事業
 - すみだ北斎美術館整備事業
- すみだの観光振興について
- 教育について
 - 全国学力・学習状況調査の活用について
 - 教育環境の整備について

をすると答弁があったが、いつ、どのように示すのか。

答 平成26年度予算審議の際に示したい。

問 区民の安心、安全のためには保健衛生や医療の環境整備が必要であり、あらゆる世代での相談機能充実など、ハード、ソフト両面で区民の満足が得られる保健センターの整備事業を早急に進めていく必要がある。①適地の選定は。②他区に誇れる保健医療体制の構築を一刻も早く実現すべき。

答 ①公法法に基づく情報提供や所有地の活用を視野に入れ用地取得に努めたい。②ハード・ソフト両面から明るさと清潔感、区民に満足を与えられる施設建設を目指していきたい。

問 すみだ北斎美術館整備事業について。①現在の状況と今後の展開について、協力企業や寄付、基金を募る方法論等も含めて、区長の考えを。②緑町公園やJRの高架下の景観はそのままなのか。③周辺の活性化策や管理運営費について詳細に説明義務を果たすべきだ。

答 ①部材の変更等の設計調整により工費の圧縮を図っている。平成26年度予算で建築費を計上したい。寄付を募る基金の設置条例を平成26年第1回定例会で提案したい。海外へのプロモーション活動を含め少しでも多くの税外収入の確保に努めたい。②美術館があるまちの姿について地域の方々の意見を聞いていきたい。③区が考えている内容を包み隠さず提供し理解を

3. すみだの観光振興について

得たい。

問 ①東京スカイツリーの開業による本区の活性化は実現出来ない。区は平成20年に、墨田区の経済波及効果を880億円と想定した。経済波及効果の分析と検証をすべきだ。②区が行った各種施策についても検証が必要だ。③2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた対応については。④東京オリンピック開催までに「日本を感じる街並み」を向島花街の景観整備で実現することを提案する。

答 ①重要なことなので、早急にさまざまな切り口で調査したい。②事業効果の確かな評価と改善の仕組みを作りたい。③増加が見込まれる外国人観光客を地域活性化につなげていくための態勢を強化していきたい。④インバウンド対策の環として、整備区域についてハード面での統一した雰囲気作りを検討したい。

4. 教育について

問 全国学習状況調査の活用について、①改善が見られなかった結果についてどう考えているか。②結果を家庭教育にどのように結び付けていくのか。

答 ①これまで相対的に展開してきた施策を重点化するなど、より効果的な取り組みを進めたい。②まずは学習時間を増やすために「すみだチャレンジ教室」など家庭学習を支援する取組をはじめ、自学自習の姿勢を身に付けられるような取組を強化したい。

問 学校施設の老朽化は顕著であり、早期に改善し教育環境を整えるためには、①正式なマニュアルに沿った施設の実態把握、データベース化を実施して、墨田区学校施設整備方針を策定すべき。②特にトイレ改修計画は予算を別枠で確保し、優先的に整備していくことを提案する。

答 ①学校施設の整備は公共施設マネジメントとの整合を図りながら方針を定めていきたい。②トイレについては優先的に計画していきたい。

「一般質問」



墨田区議会議員
中沢 えみり

● 幼児の防災対策について

問 ①地域活動防災拠点会議における乳幼児対策について
②保育所整備における災害に対する安心安全の確保について
③乳幼児への対策を盛り込んだ新学校防災計画の策定について
④災害時に職員が的確に判断できるように環境整備について

答 ①乳幼児の災害支援を含め、災害時要援護者対策は非常に重要な課題であると認識している。地域の連携体制がより一層強化されるよう拠点会議の場で議論を深めていきたい。
②ハード面では園舎の耐震性、ソフト面では災害や事故等の様々なリスクを想定し

十分な危機管理体制を整備したい。心理的ケアなど、状況に応じた適切な対策をとっていく。とりわけ乳幼児対策については、様々な切り口からの対応が必要であることから防災関係機関はもとより、全庁的な取り組みとして適切に対処していきたい。

③災害時における乳幼児の安全確保は、職員による誘導や、地域等との連携が重要である。対応にかかるノウハウや課題の共有は大変有意義である。幼稚園や保育園へ防災計画標準案の配付等乳幼児の防災対策に万全を尽くしていく。
④日頃からの防災意識啓発が、災害時における職員の確かな判断につながると認識している。職員の防災対応能力の一層の向上に努めていきたい。

● 国際観光都市と食育について

問 東京スカイツリー開業後、真の国際観光都市になるためには、墨田区が一体となり、一つ大きな枠で国内外に発信できるもの創る必要がある。そこで、今まで墨田区が高い評価を受けてきた「食育」の取組みと一緒に、国際食育フェスティバルの開催を提案する。

答 これまでの様々な取組みを展開している中で、「すみだの食育」が内閣府の「食育白書」や「実践事例集」に掲載されるとともに、地方からの視察や研修依頼なども増加し、地方とのつながりも徐々に生まれてきている。海外のテレビ局からの取材の打診もある。さらには、現在内閣府から平成27年度に開催予定の「第10回食育推進全国大会」の本区での開催を打診されており、この開催を契機として、国際食育フェスティバルの開催にもつなげていければと考えている。

2. 墨田区実施計画について

問 実施計画はその内容やスケジュールに基づいて着実に実施するべきと考える。修正

福社対策などの重点課題に優先的に財源を配分し、活力ある明日のすみだの基盤づくりを推進していく。

答 まちづくり対策・国際観光都市づくり・福祉対策などの重点課題に優先的に財源を配分し、活力ある明日のすみだの基盤づくりを推進していく。

1. 平成26年度予算編成について

問 山崎区長4期目の最終年度である平成26年度の予算編成についてどう決意しているのか。

答 まちづくり対策・国際観光都市づくり・福祉対策などの重点課題に優先的に財源を配分し、活力ある明日のすみだの基盤づくりを推進していく。



第4回定例会の様子



児童相談所を墨田区へ

児童相談所は虐待された子どもや非行傾向のある子ども、健康上課題のある子ども等について相談・保護する役所ですが、現在東京都によって運営されています。しかし、特に虐待された子どもの保護について広域行政ゆえの連携不足等問題点も指摘されており、東京都と特別区ではこの間協議を行い、より身近な自治体である区に、運営権を移管する方向を確認しています。

第4回定例会では、この協議の途中経過が報告され、今後児童相談所の設置場所の確保や一時保護所の共同運営、児童相談所職員の育成など課題点が議論されました。

区議会自民党としては課題を整理し、推進する方向で議論しています。



旧木下川小学校跡地（東墨田）に特別養護老人ホームができます

特別養護老人ホームの待機者数は、昨年11月末現在で782名と依然として高い数字となっています。多くの区民の皆様の切実なご要望を受け、この間区議会自民党としては、計画の前倒しを始め、施設建設の促進を促す議会質疑を続けてきました。

これを受け、第4回定例会では、旧木下川小学校跡地に、平成28年度中120人程度の定員の特別養護老人ホームが建設されることが報告されました。同ホームでは備蓄倉庫や消防水利など防災施設の設置を義務付けることにより、地域の防災性能の向上にも資する構造にする予定です。

区議会自民党としては、今後とも特別養護老人ホームの整備の推進を行っていきます。



平成26年度予算要望

- ① 債権管理の一元化による公平かつ効率的な徴収体制の整備
- ② 公共施設白書に基づく施設再編計画の早期策定及び着手
- ③ 行財政改革のさらなる推進（職員手当の継続的見直しを含む）
- ④ 住民視点に立った防災対策の検証及び充実強化（民力を活用した防耐火改修及び放射線対策を含む）
- ⑤ 「国際観光都市すみだ」実現に向けた東京スカイツリー開業による経済効果の検証と観光回遊性の向上（東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組みを含む）
- ⑥ 平成27年4月1日時点での待機児童ゼロを目指すこと
- ⑦ 高齢者・障がい者施策に関する区計画の着実な推進
- ⑧ 大学誘致決定後の産学官連携及び周辺まちづくり計画の策定
- ⑨ すみだ総合保健センターの早期整備
- ⑩ すみだ北斎美術館建設計画における税外財源の確保、設計・部材の見直し及び事業計画の精緻化
- ⑪ 京成押上線立体化に伴う高架下利用に関する東京都及び京成電鉄との早急な協議
- ⑫ 東武伊勢崎線押上2号踏切立体化における区負担分の低減化への努力
- ⑬ 今後建設が予定されている地域プラザ計画の抜本的見直し（中止の検討を含む）
- ⑭ トリフォニーホールの民営化・売却の検討
- ⑮ 産業振興マスタープランに基づく中小企業・商店の取組み支援
- ⑯ 放課後学習クラブ、家庭教育支援（生活困窮世帯に対する直接的学習支援及び予備校授業料の補助を含む）及び授業等における外部講師の活用を通じた学力向上施策



質問に立つ出羽邦夫議員



円滑な議事運営を行なう田中邦友区民文教委員長



審議に臨む企画総務委員



区長に予算要望を行なう執行部

A Happy New Year 2014!



瀧澤 良仁

- 区民文教委員会委員
- 観光対策特別委員会委員長

区民生活が第一

子育て支援・障害者・高齢者等、区民福祉を拡充し、区民が安心して暮らしていける、活気ある環境創りを区民主体の目線で進めてまいります。

☒ 墨田 5-33-4 ☎ 3611-4003



西原 文隆

- 墨田区監査委員
- 企画総務委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

活力ある墨田づくりを

今年も大変厳しい年が予測されます。しかし、このような時期こそ前向きに全力で頑張ることが大切ではないでしょうか。

☒ 押上 1-25-5 ☎ 3622-9570



坂下 修

- 企画総務委員会委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

子育て支援、高齢者対策に全力を

いま、緊急の課題となっている子育て支援、高齢者対策に全力を尽くし、一層の行政改革に取り組んでまいります。

☒ 向島 3-18-10 ☎ 3625-1810



出羽 邦夫

- 産業都市委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

和食が無形文化遺産登録に！

50年後の日本を支える子供の食は、国の根本となる問題です。そして高齢者の健康の為にも「食育」を大切にしていきたいと思います。

☒ 八広 4-11-19 ☎ 3616-5834



田中 邦友

- 区民文教委員会委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

夢と希望の持てる墨田区を！

観光振興プランの着実な推進を図り、区民との協働を前提に「区民が主役の区政」をめざして取り組んでまいります。

☒ 八広 1-39-17 ☎ 3616-7014



沖山 仁

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

美しいことば

どうにも英訳できない言葉に「おたがいさま」と「もったいない」があります。そして「お・も・て・な・し」も。その心で今年も。

☒ 京島 1-39-1-918 ☎ 3617-6558



林 恒雄

- 福祉保健委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

アメニティーすみだの実現

創造的で建設的な弱い者にもやさしい、明るい安心安全な快適な街づくりに、進取にとりくんでまいります。

☒ 江東橋 1-8-7 ☎ 3631-1934



樋口 敏郎

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

笑顔で暮らせるまちづくり

皆様が、笑顔で暮らせる年になるよう全力で取り組んでいきます。そして、感謝の気持ちを「倍返し」できる様に努めます。

☒ 八広 3-6-3 ☎ 3617-4129



山本 亨

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会委員長
- 観光対策特別委員会委員

「すみだ」をさらに素敵な街に！

①スカイツリー効果を区民が実感できる年に②教育改善による学力向上③墨田区議会の改革にも全力で取り組みます。

☒ 向島 5-42-3 ☎ 3622-0010



福田 はるみ

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 区民文教委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

スマイルすみだ

区民の皆様が安心安全に、そして笑顔でいられる墨田区を目指してまいります。今年もどうぞよろしく願いいたします。

☒ 業平 4-5-16 ☎ 3625-8139



中沢 えみり

- 福祉保健委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

豊かな教育環境すみだに向けて！

教育と芸術文化の充実を目指し、真の国際観光都市すみだ構築に向け豊かな環境創りに今年も元気に邁進いたします！

☒ 堤通 1-5-9 ☎ 080-5008-9930



加藤 拓

- 産業都市委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

よりよい「すみだ」を目指して

皆様のご意見をいただきながら、区政の諸課題に取り組み、暮らしやすい「すみだ」を目指します。

☒ 緑 1-12-13-301 ☎ 050-1334-9640



佐藤 篤

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

子どもたちに夢とチャンス

「子どもへの投資は日本の未来への投資である。」この思いで、放課後学習クラブなど公教育の拡充に全力を尽くします。

☒ 京島 3-18-4 ☎ 090-8567-8293



年賀状など時候の挨拶状は、公職選挙法により禁止されておりますので、本紙上をもって新年のご挨拶とさせていただきます。